

Google Mapによる気象予測データを利用した農作物警戒情報

岩手県立大学ソフトウェア情報学部 南野謙一

研究目的

東北の米の品質向上のために、気象学および農学の研究成果をもとに、気象データ(実況・予測)を用いた水稻気象被害警戒・栽培管理情報を、生産者に提供する

研究の経緯

平成20年から研究開始、平成22年から一般公開(試験運用)し、ユーザ評価をもとにシステム改良を行いながら運用を継続中

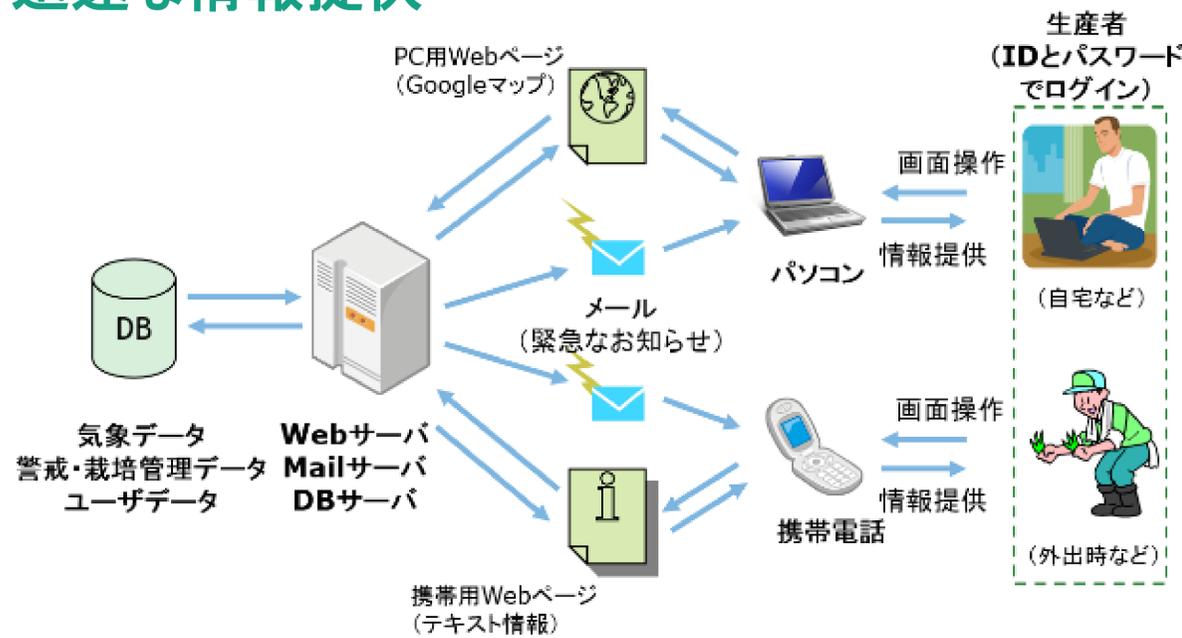
研究組織

東北農業研究センター、中央農業総合研究センター、東北大学大学院理学研究科、気象庁、岩手県立大学ソフトウェア情報学部

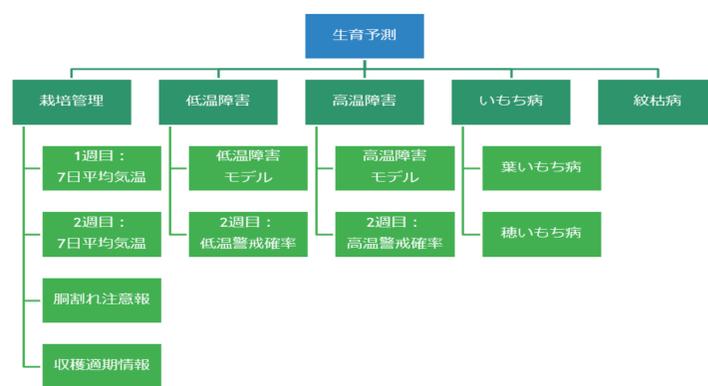


公開システム(ユーザ登録可能) <http://map2.wat.soft.iwate-pu.ac.jp/>

Web・メールによる迅速な情報提供



Webコンテンツ - 警戒・栽培管理情報 -



生育予測(移植モデル)

- 生産者の圃場(位置, 品種等)に対応
- 1kmメッシュの実況・予測(7日先)による計算
 - 主稈葉齢モデル
 - 穂首分化期→枝梗分化期→幼穂形成期→花粉母細胞分化期→減数分裂期→止葉完全展開期
 - 幼穂の発育モデル
 - 幼穂形成期→花粉母細胞分化期→減数分裂期→花粉内容充実期→出穂期
 - 玄米の発育モデル
 - 幼穂形成期→出穂期→乳熟期→糊熟期→黄熟期→成熟期

生育予測(直播モデル)

- 現時点では移植栽培を対象とした警戒・栽培管理情報を提供しているが、今後、直播栽培にも対応予定
 - あきたこまち, ひとめぼれの2品種
 - 地域の品種に対応したモデルを追加する予定
 - 1kmメッシュの実況・予測(7日先)による計算
 - 減数分裂期のDVIモデル
 - 出穂期のDVIモデル

